

報道関係各位

株式会社エルテス
2016年2月25日

第12回「食品安全シンポジウム」に弊社代表菅原が登壇

2016年3月8日(火)～9日(水)開催

リスク検知に特化したビッグデータ解析によるソリューションを手掛ける株式会社エルテス（代表取締役：菅原貴弘、東京都港区）は、2016年3月9日(水)、第12回「食品安全シンポジウム」セッション3にて弊社代表の菅原がスピーカーとして登壇させて頂くことをお知らせします。

食品に関わる企業において、安全と安心の提供は企業としての使命であり、最重要課題のひとつといえます。一方で、食品企業を取り巻く環境は、購買先・顧客（流通・小売）、消費者・行政・従業員・利害関係者・市場との間で急速に変化しており、継続的に“安全と安心の提供”を図るには、積極的で具体的な対応が必要です。

本シンポジウムでは食の安全・安心をテーマに、食品企業のさまざまな課題に対し、情報を共有化し、今後の取組みのあり方や方向性を探ることを目的に開催されます。

■開催概要

- 【会期】 2016年3月8日（火）～9日（水）の2日間
【会場】 幕張メッセ国際会議場（千葉県千葉市美浜区）
【対象】 食品製造、フードサービス、食品流通・小売、包装材料、
食品機械など食品関連企業の経営幹部、品質管理・品質保証、
製造・技術、生産、研究開発、ISO、経営企画、リスクマネジメント部門の方々
【参加費】 有料
【主催】 一般社団法人日本能率協会
【関連URL】 <http://school.jma.or.jp/foodsqa/index.html>

■セッション3 プログラム（3月9日（水）10:00 – 13:00）

『食品事故の初動対応の新たな局面 SNS炎上・拡散をどう考えるか？』

異物混入事故等に対して消費者行動に急速な変化が始めています。特に消費者のSNS利用により問題が格段に拡大・複雑化しています。そこで本セッションでは、食品事故発生における初動対応と、食品会社におけるSNSを前提としたリスク・コミュニケーションについて考えるセッションとします。

【第一部】10:05～11:05（60分）

「ネット時代における、カルビーのコーポレートコミュニケーションのカタチ」

- J&Jに学ぶ、クライスマネジメントのキープロセス
- 「その時」、カルビーは何をしたか？
- 広報とお客様相談室は、攻めと守りの要

スピーカー：カルビー株式会社 執行役員

コーポレートコミュニケーション本部 本部長 後藤 綾子 氏

【第二部】11:15～12:15（60分）

「異物混入事故発生時におけるSNS炎上リスクマネジメント」

- 食品産業が直面しているSNS炎上リスク
- 炎上から拡散までのメカニズム
- SNS炎上時の対応策

スピーカー：株式会社エルテス 代表取締役 菅原 貴弘

■株式会社エルテスについて

リスクに特化したビッグデータ解析を強みに、ソーシャルリスクを中心としたデジタルリスクを検知・解決するテクノロジー企業です。デジタルリスクとは、インターネット上の風評・情報漏洩・従業員の不正・産業スパイ等、企業の競争力にも影響を与える重大なリスクを指し、当社ではそのデジタルリスクを分析する事で、企業が抱える課題を解決するサービスを300社以上に提供しています。

[会社概要]

社名 : 株式会社エルテス
代表者 : 代表取締役 菅原貴弘
所在地 : 東京都港区新橋五丁目14番10号
設立 : 2004年4月28日
資本金 : 504,890,400円（2015年11月30日現在。資本金準備金を含みません。）
URL : <https://eltes.co.jp/>
主要株主 : 菅原貴弘、株式会社産業革新機構、株式会社電通、株式会社NTTドコモ・ベンチャーズ等
事業内容 : リスク検知に特化したビッグデータ解析によるソリューションの提供